

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	美容秘書概論Ⅱ		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	15	(1) 時間(単位)	
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名			
担 当 教 員	笠村 幸子	実務経験と その関連資格						
《授業科目における学習内容》								
美容医療の主要分類を説明できる/各施術の原理・効果・リスクを理解する/カウンセリング時の基本的視点を持つ								
《成績評価の方法と基準》								
実技テスト、授業にとりくむ姿勢								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
配布資料を参考資料とする。								
《授業外における学習方法》								
予習・復習を行うこと。								
《履修に当たっての留意点》								
美容医療を題材として自由診療の倫理・法的留意点も併せて理解する								
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	美容医療の全体像と制度について概要が理解できる。	配布資料				予習復習を行うこと
		各コマにおける授業予定	美容医療の定義/保険診療との違い/自費診療の料金構造/クリニックの種類/広告規制の基礎(医療広告ガイドライン)/医師法・医療法の基本					
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	注入治療①(非外科的若返り)について概要が理解できる。	配布資料				予習復習を行うこと
		各コマにおける授業予定	ヒアルロン酸製剤の種類と特徴/ボツリヌストキシン製剤の作用機序/適応部位(しわ・輪郭形成)/効果持続期間/合併症(血管塞栓・左右差)					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	注入治療②・再生医療系施術について概要が理解できる。	配布資料				予習復習を行うこと
		各コマにおける授業予定	スキンプースター/PRP療法/幹細胞関連治療の概要/脂肪注入/エビデンスの考え方					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	レーザー・光治療について概要が理解できる。	配布資料				予習復習を行うこと
		各コマにおける授業予定	レーザーの原理(選択的光熱融解理論)/IPL(光治療)/Qスイッチレーザー/フラクショナルレーザー/シミ・脱毛・赤ら顔治療					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	高周波・超音波・たるみ治療について概要が理解できる。	配布資料				予習復習を行うこと
		各コマにおける授業予定	HIFU(高密度焦点式超音波)/RF(高周波)/糸リフト/ダウンタイムと持続性比較					

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 美容外科(外科的治療)について概要が理解できる。	配布資料	予習復習を行うこと
		各コマにおける授業予定 二重手術(埋没法・切開法)/鼻整形/脂肪吸引/豊胸術/麻酔の基礎		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 痩身・内服・点滴療法について概要が理解できる。	配布資料	予習復習を行うこと
		各コマにおける授業予定 医療痩身機器/GLP-1関連治療/美容点滴(ビタミン・白玉注射)/内服治療(トラネキサム酸等)/医薬品管理の基本		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 カウンセリング・トラブル事例について概要が理解できる。	配布資料	予習復習を行うこと
		各コマにおける授業予定 カウンセリングの流れ/心理的配慮(ボディイメージ)/クリーム・訴訟事例/SNS時代のリスク管理/総合比較まとめ		
第9回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第10回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第11回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第12回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第13回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第14回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第15回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		